

令和6年度 社小小学校の学校経営方針

1 社地域小中一貫教育目標

向上心 ～共に学び、夢に挑む自立した子どもの育成～

2 学校教育目標

つながりを大切にし、学習や生活を高め合う子の育成

3 経営方針

学校は、様々な集団教育活動を通して、より良い自分に高めていくために学ばせる場所である。小学校では、「人、もの、こと」とのつながりを大切にして、集団生活のルールやマナーを学ばせ、社会の形成者としての基礎を育成しなければならない。そこで、私たちは、子どもたちの「自主・自律」、「思いやり」、「たくましさ」をはぐくむ教育の場を提供するなかで、一人一人の子どもの向上心を最大限に引き出すことが重要である。

義務教育9年間の一貫した指導を推進するため、小学校と中学校の垣根を越えた系統性・連続性のある教育活動を研究実践する。1年後の社学園小中学校の開校では、社小の児童が他校をつなぎ、まとめ、引っ張るよう指導する。

※「人：友だち、先生、家族、地域の方など」

「もの：教材・教具、学校施設・設備、地域教材など」

「こと：学校生活、家庭生活、学校行事、地域行事など」

4 めざす学校像

～学び合い、
笑顔あふれる学校～

- 子どもたちが楽しく学べる安心・安全な学校
- 教職員がいきいきと教育活動ができる学校
- 保護者・地域から信頼される学校

支援

5 めざす児童像

～「生きる力」を身につけ、
自立する子ども～

- 自ら学び、よく考えて行動できる子ども **【よく考える子】**
- 豊かな心で、自分も他者も大切にできる子ども **【やさしい子】**
- 明るく健康で、たくましく生きる子ども **【たくましい子】**

連携

6 めざす教師像

～人間力に富み、子どもの
成長を保障する教師～

- 教育の専門家としての自覚と使命感をもち、常に自己を高めようとする教師
- 明るく元気で、子どもや保護者の思いに寄り添うことができる教師
- 高い倫理観と人権意識をもち、他者を敬い接することができる教師

評価

家庭・地域とともにある学校

家庭や地域との連携…PTAと連携した学校行事、子ども見守り隊、関係機関・施設等との連携
地域への情報発信……学校オープンの実施、ホームページの更新など

7 教育活動の重点（★今年度重点施策）

- (1) **子どもの思考を深め、新たな学び、気づきを求める授業づくり** 【確かな学力：知育】
- ・わかりやすい授業に基づく基礎・基本の定着（個別最適な学び）
 - ・自分の思いを伝え合い、言葉の力を身に付ける子どもの育成
- ★教科等の本質的な価値に迫ろうとする協同的な学びの追究
- ・「見通す・学び合う・まとめる・ふり返る」の学習過程を大切にした教育活動の充実
- (2) **命と人権を大切にしたい人づくり、環境づくり** 【豊かな心：徳育】
- ★規範意識の向上による学級・学校づくり（あいさつ、そうじ、時間を守る）
- ・命と人権の大切さを実感させる教育の充実（道徳教育、性教育）
 - ・一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進（合理的配慮、交流及び共同学習、通級の充実）
 - ・心が安らぐ教育環境の整備（いじめを許さない土壌づくり）
- (3) **運動能力の向上と健康な体づくり** 【健やかな体：体育】
- ★運動の楽しさや喜びを体感させる体育の授業づくり（新体力テスト等）
- ・家庭と連携した健康教育の推進（生活習慣の確立）
 - ・食育指導の充実（朝食摂取、給食指導の充実）
- (4) **子どもの自治的な活動の活性化** 【キャリア教育】
- ・自主的な計画や運営による児童会活動の推進（6年生の活躍の場の設定）
- ★わくわく班活動（異学年交流）や学校行事への主体的な参画
- ・キャリア形成に資する体験活動の充実（環境体験、自然学校等）
- (5) **心の通い合う安心・安全な学校づくり** 【チーム社小】
- ・組織的な生徒指導体制の構築（報告・連絡・相談、学年ノートの活用）※縦と横の連携
- ★児童理解による信頼関係づくり（★不登校児童、外国人児童等への支援）
- ・保護者のニーズに応じた教育相談体制の充実
 - ・Hyper-QUを活かした温かい学級づくり
- (6) **社学園の開校に向けた小中一貫教育の推進** 【加東の教育】
- ・「自主学習の手引き」の効果的な活用
- ★小小連携（5校交流）、小中教員による出前授業の実施
- ・小中一貫校への円滑な接続を見通した6校の教育活動等の調整
 - ・社小学校の閉校にかかわる取組（式典、記念誌等）の推進（地域のとの連携）